杉並区次世代育成基金活用事業

杉並区立済美教育センター

杉並区中学生小笠原自然体験交流事業

各中学校・地域の環境保全活動の推進役となる仲間（第14期派遣生）を募集します

杉並区では、区内在住の中学生を世界自然遺産の小笠原に派遣する次世代育成基金※活用事業「杉並区中学生小笠原自然体験交流事業」を実施します。環境学習に意欲のある中学生の皆さんの応募をお待ちしています。

※「杉並区次世代育成基金」とは、皆様からのご寄附により運用されている基金です。次代を担う子どもたちが、自然・文化・スポーツなどさまざまな分野における体験・交流事業への参加を通して、視野を広げ、将来の夢に向かって健やかに成長できるように支援するための杉並区独自の仕組みです。

● 事業目的

- 世界自然遺産である小笠原の貴重な自然の中での体験学習や現地の方々との様々な交流を通して、子どもたちの豊かな人間性を育む。
- 自然体験を通じ、各学校・地域における環境保全活動の推進役となる世界的視野で持続可能な社会を考えることができる生徒を育成する。

● 派遣日程

令和8年3月18日（水）から 3月23日（月）までの5泊6日（船中2泊）

※船の運航状況によっては日程変更または中止の場合があります。

● 派遣生徒　区内在住の中学生（第1学年～第3学年）　22名（予定）

- 環境保全、自然保護活動等の推進役となる生徒
- 心身ともに健康で、規律ある集団生活ができる生徒
- 本人が積極的に体験交流を希望し、保護者の同意が得られる生徒
- 体験交流のための事前・事後学習会及び成果報告会に全て参加できる生徒
- 海に入る体験活動があることから、25メートル程度泳ぐことができる生徒
- 小笠原での体験の成果を、環境教育等に関わる諸活動に今後も積極的に還元できる生徒

※申込者多数の場合は、作文を考慮した上、抽選で決定します。

● 参加費　**無料**　（皆様からご寄附いただいた次世代育成基金を活用しています。）

※船中の食費等は自己負担となります。

● 応募方法

【杉並区立中学校の生徒】

学校にある応募用紙に必要事項を記入し、担任の先生に提出してください。
提出締切は各学校で定めます。

【杉並区立中学校以外の生徒】

杉並区公式ホームページからダウンロードした応募用紙に必要事項を記入し、以下の宛先に郵送または持参してください。郵送の場合、封筒に「杉並区中学生小笠原自然体験交流事業」と記載してください。

令和7年10月15日（水）午後5時着（消印有効）

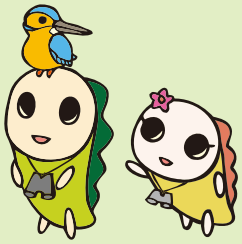
申込先：杉並区立済美教育センター 教育指導係　〒166-0013　杉並区堀ノ内2丁目5番26号

● 派遣の行程（予定）

日　付	主　な　行　程
１日目	竹芝客船ターミナル集合 → 出発式 → 乗船
２日目	小笠原着 → 歓迎セレモニー → シュノーケリングレッスン → 宿到着 → 避難訓練
３日目	無人島（南島）上陸 → シュノーケリング → ホエールウォッチング → 南洋踊り体験
４日目	ネイチャーガイド → ビーチクリーン講習 → フラダンス体験
５日目	施設見学（小笠原ビジターセンター等）→ 散策 → 見送りセレモニー → 乗船
６日目	竹芝客船ターミナル着 → 解散式

● 引率者（予定）

杉並区立済美教育センター職員5名



● 今後のスケジュール　※日程は変更の可能性があります。

（参加決定生徒は、全日程に出席していただきます。）

結団式　令和7年12月2日（火）

事前学習会（午後5時～午後7時）

①令和8年1月14日（水）　②令和8年2月10日（火）※ ③令和8年3月11日（水）

※同日に保護者説明会を実施します。

事後学習会（午後5時～午後7時）

①令和8年4月15日（水）　②令和8年5月27日（水）　③令和8年6月10日（水）

成果報告会　令和8年6月27日（土）

● その他

- 派遣先は、医療機関の体制により、アレルギーやぜんそく等の個別の対応はできません。あらかじめご了承ください。
- 次世代育成基金を活用した事業に、より多くの生徒に参加いただくため、基金を活用した宿泊を伴う事業への参加は原則小学生と中学生で各１回までとさせていただきます。
- 氏名・学校名や活動中の様子の写真などを杉並区公式ホームページ、広報紙等の刊行物に掲載することがあります。

● 事業概要について

済美教育センターホームページの「杉並の活躍する子どもたち」に、本事業の紹介動画を配信いたします。
右の二次元コードからご視聴ください。
また、これまでの事業の報告書を掲載していますので、併せてご覧ください。

● 問合せ先

杉並区立済美教育センター 教育指導係　　電話 03-6379-3521